

放射線防護の 高度人材育成

東京都立大
規制庁から助成

東京都立大学大学院
人間健康科学研究科放
射線科学域の井上一雅
教授の「国際原子力規
制を鑑みた高度放射線
防護人材育成プログラ
ム」が、原子力規制庁
の2025年度の「原
子力人材育成等推進事

に当たるオレイン酸を
含む長鎖脂肪酸、バリ
ン、酢酸を同時に過剰

業費補助金」に採択さ
れた。原子力規制分野
に関わる人材を育成し
て同分野の教育研究を
底上げする。25年度か
ら5年間実施する。学
部の2年生から大学院
博士後期課程までの学
生が対象。学部生向け
の「放射線防護人材育
成基盤プログラム」と、
大学院生向けの「高度
放射線防護人材育成コ
ース」で構成する。

学部教育では健康福
祉学部放射線学科で組
織的な放射線取扱主任

試験対策の充実、実験
と演習の実施、原子力
規制に関わる特別演習
などを行う予定。大学
院教育では人間健康科
学研究科放射線学域に
「高度放射線防護人材
育成コース」を新設し、
既存科目に加えて3プ
ログラムを開講する。
海外の原子力関係組織
と連携した講義、演習、
インターンシップ（就
業体験）などを実施し、
国際的な規制当局と協
力できるスキルと技術
を養う。